

医療法人 至誠会 なゆたの森病院

2023年度 臨床指標

臨床指標（クリニカル・インディケーター）とは、病院の機能や診療・ケアの状況を指標として数値化し、医療の質を客観的に評価するものです。質（評価）指標（クオリティー・インディケーター）とも言われます。

医療の質は構造（ストラクチャー）、過程（プロセス）、結果（アウトカム）という3つの側面について評価されることが一般的であり、当院は、以下の指標で構成しています。これらの指標は、課題や改善点を見つけ出し、質向上に向けた改善等の活動に役立てていきます。

【指標項目】

N0.	指 標 名
1	1日平均外来患者数
2	1日平均入院患者数
3	平均在院日数
4	紹介率
5	パス適用数
6	専門・認定看護師
7	MRI・CT検査件数
8	急性脳梗塞患者に対する早期リハビリ開始件数
9	転倒・転落発生率（3a未満）
10	転倒・転落発生率（3b以上）
11	身体抑制（拘束）率

【1. 1日平均外来患者数】

指標項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1日平均外来患者数（人）	94.7	100.2	95.3	93.6	106.1	97.1	96.2	100.9	98.7	109.5	95.1	90.8	98.8

1日の平均外来患者数は90～100名程度で推移しています。

【2. 1日平均入院患者数】

指標項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
1日平均入院患者数（人）	133.8	132.5	134.6	131.6	132.8	128.3	136.2	141.0	136.4	129.2	122.6	117.8	133.1

10～12月にかけては若干増加が見られましたが、1月以降は減少に転じています。

【3. 平均在院日数】

指標項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均在院日数（日）	42.0	49.0	53.0	45.0	37.0	38.0	45.0	58.0	54.0	70.1	49.0	47.0	48.9

一般病棟の平均在院日数は40日程度で推移しています。地域における回復期～慢性期を担っています。

【4. 紹介率】

指標項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
紹介率 (%)	46.2	60.4	70.5	55.8	53.6	51.3	68.7	67.5	45.6	66.6	61.5	51.4	58.3

紹介率は常に50%～60%程度を維持しています。3次救急医療機関を中心に佐賀市内外の医療機関から紹介を受けており、地域の連携体制の一部を担っています。

【5. クリニカルパス適用率】

患者数 (人)	内科	392
	腎臓内科	23
	呼吸器科	1
	緩和ケア	155
	合計	571
パス使用患者数 (人)	レスパイト	0
	SAS	0
	PTA	6
	合計	6
パス使用率 (%)	1.1	

クリニカルパスの「使用患者数/適応患者数」は、レスパイト 0人/0人、SAS（睡眠時無呼吸症候群）0人/0人、PTA（経皮的血管形成術）6人/6人であり、クリニカルパス適応率はそれぞれレスパイト 0%、SAS 0%、PTA100%となっています。

【6. 専門・認定看護師】

専門・認定看護師	感染管理認定看護師	皮膚・排泄ケア認定看護師
資格者数（人）	1	1

当法人には、2名の認定看護師が在籍しています。「奨学金制度・資格取得支援制度」の整備により更なる専門・認定看護師資格取得を促進しています。

【7. MRI・CT検査件数】

指標項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
MRI検査件数（件）	22	17	17	14	18	12	23	20	18	11	11	12	16.3
CT検査件数（件）	75	80	71	74	83	94	87	81	86	69	79	80	79.9

MRI、CT共に検査件数は前年度からほぼ横ばいで推移しています。

【8. 急性脳梗塞患者に対する早期リハビリ開始件数】

指標項目	2023年度
急性脳梗塞者に対する 早期リハビリ開始件数（件）	4

急性脳梗塞（発症時期が4日以内）の退院患者において、リハビリテーションを施した患者は5名。そのうち、入院してから4日以内にリハビリテーションを開始した患者は4名となっています。

【9. 転倒・転落（3a未満）件数】

指標項目	2023年度
転倒・転落(3a未満)件数（件）	88

3a未満の転倒・転落は88件ありました。医療安全対策委員会内において、発生要因を多角的に分析し、再発防止に向けた改善策の立案・実行・評価を行い、発生件数の減少を目指します。

【10. 転倒・転落（3b以上）件数】

指標項目	2023年度
転倒・転落(3b以上)件数（件）	4

2023年度は3b以上の転倒・転落が4件ありました。課題の抽出、改善策の実行等、引き続き転倒・転落アクシデントを起こさないように医療安全に配慮していきます。

【11. 身体抑制（拘束）率】

指標項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
身体抑制（拘束）率（％）	6.1	5.5	6.7	7.9	6.6	7.3	9.5	9.4	5.3	7.0	6.9	6.5	7.1

身体抑制（拘束）率は概ね6～7％で推移しています。今後も状況に応じた個別対応にて身体抑制率低下を図っていきます。